

在宅療養者に見られる皮膚疾患と外用剤

日本臨床皮膚科医会在宅医療委員会と日本看護協会との共同事業として平成17年7月～11月にかけて、何らかの基礎疾患を有して訪問看護サービスを受けている566名の在宅療養者を対象として皮膚疾患の罹患頻度と対応の現状、ならびに現場にて生じている数々の問題点が調査・検討されました。

この調査の結果、70.5%という高率で在宅療養者に何らかの皮膚疾患が認められ、皮膚真菌症・湿疹皮膚炎群が多く、褥瘡、疥癬の頻度は低かったこと、特に足に関する症状が多かったことが報告されています。

このように、在宅療養者に対する日常的なスキンケアの重要性が認識されてきているなか、一般的な皮膚外用剤に加え、在宅療養者に多く見られる皮膚疾患のスキンケアと外用剤について学びます。

ご多忙の折とは存じますが、多数ご参加いただきますようお願い致します。

日時：2018年7月30日（月） 13：30 ～ 15：30

会場：株式会社平成調剤薬局 本店3F会議室

〒502-0812 岐阜市八代1-3-3 ☎058-232-2232

皮膚疾患に用いられる外用剤

13:30～14:30

コーワ新薬株式会社名古屋支店第1課 磯部 友美先生

在宅療養者に多い皮膚疾患のケアと外用剤

14:30～15:30

平成調剤薬局 本部DI室長 朝倉恵美子先生

(薬剤師あゆみの会研修単位1単位申請予定)